



2016年7月4日

住宅の耐震化をキーワードに最新の家づくりを紹介する住宅総合展示会「住まいの耐震博覧会」**入場無料**
住宅の耐震化や省エネ住宅、スマートウェルネス住宅の最新情報を一挙に発信
7月23日(土)24日(日) 京都パルスプラザ 「木と住まいの大博覧会」を同時開催

◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社(社長:平田恒一郎、本社:神奈川県横浜市)は、7月23日(土)、24日(日)の2日間、「住まいの耐震博覧会」を京都パルスプラザで開催いたします。

「住まいの耐震博覧会」は住宅や暮らしに関連する企業や団体が一堂に会し、耐震化をキーワードに耐震診断や耐震補強をはじめ、地震に強い家づくりや環境、健康、高齢者に配慮した住宅、リフォームなど一般ユーザーからプロユーザーまで幅広く情報を発信する住宅総合展示会です。

なお、これまで「住まいの耐震博覧会」内に設けていた木材ブースを「木と住まいの大博覧会」(共催:一般社団法人木と住まい研究協会、一般財団法人木構造建築研究所、ナイス株式会社)として発展させ「住まいの耐震博覧会」と併せて同時開催いたします。

住宅の耐震化と防災の重要性を紹介

◆必ず起こる大地震、急務となる住宅の耐震化

京都府には22もの活断層が存在しています。特に京都市内に存在する花折断層帯ではマグニチュード7.5、京都市で最大震度7が想定されています。2009年に京都府が発表した被害想定では府内で6,900人もの死者が出るとの試算を出していましたが、府内における住宅耐震化率が当時の74.2%から81%へ向上したことから、想定死者数は3,500人に半減しました。住宅耐震化率を更に95%にまで高めれば、想定死者数は2,160人にまで減らすことができるとしており、住宅の耐震化は急務となっています。

政府は30年以内に70%の確率で南海トラフ巨大地震が発生するとしており、最悪の場合33万人もの人的被害が予想されています。国の中央防災会議では、建築物の耐震化率を100%に高めるなどの適切な防災対策を講じれば、被害を10分の1程度にまで減らせるとしています。

京都府では今年3月、住宅等の耐震性向上を計画的に進めるために、今後10年間に取り組むべき耐震改修の目標やそのための施策等を定めた「耐震改修促進計画」を策定しました。この中で、耐震診断や耐震改修をはじめとする住宅の減災に向けた総合的な取り組みなどを推進し、2025年までに耐震性を満たす住宅を95%にまで引き上げることを目標としています。

◆住宅の耐震化を分かりやすく学ぶ場

ご自宅の耐震性能がその場で簡単に判断できるよう、「旧耐震基準(～1981年)」「新耐震基準(1981～2000年)」「現行の新耐震基準(2000年～)」と建築年ごとの耐震性能の違いなどを、動く耐震模型を使って分かりやすく説明します。

最新の耐震改修方法や耐震補強部材などについて、天井や床を壊すことなく補強することができる木質繊維ボードや石膏ボードでつくられた耐震補強壁、既存の住宅に外側から取り付ける金物などを、ミニ躯体に実際に施工したものを展示し、分かりやすく解説します。

また、ご自宅の耐震性に関する相談を「NPO法人住まいの構造改革推進協会」の会員企業が無償で応じるほか、具体的な防災アクションに役立つ書籍を配布します。



動く耐震模型で旧耐震基準と新耐震基準の耐震性の違いを学べます



過去に起きた大地震と同じ揺れを体感できる地震体験車

健康・省エネ・快適性に配慮した最新の住宅を紹介

◆電力自由化時代に適合した最新の省エネルギー住宅を紹介

建物自体の高い断熱性能や住宅設備機器の省エネ性能により二酸化炭素排出量を抑制する「低炭素住宅」や、年間での一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる「ゼロ・エネルギー住宅」について、断熱材やサッシ、各種節水機器や高効率給湯器など必要な設備機器をパッケージ化した商品を、実物大躯体で展示してご紹介します。

ここでは、通気性に優れ、軽量化、省施工となる屋根一体型太陽光パネルを搭載し、蓄電池を使って昼間は電力を蓄え、夜間や災害時には住宅へ電力を供給するスマートハウスのシステムをご紹介します。

4月より開始された建物の省エネ性能の表示制度である「住宅版BELS」をはじめ、「地域型住宅グリーン化事業」「ネット・ゼロ・エネルギーハウス事業」といった注目の施策を紹介し解説します。



パッケージ化したゼロ・エネルギー住宅の実物大躯体を展示

◆健康寿命の延伸に寄与して環境にも優しいスマートウェルネス住宅を体感

超高齢化社会に突入した日本において、日常的に介護を必要とせず自立した生活ができる期間である「健康寿命」の延伸は最も重要な課題の一つとして掲げられています。健康長寿社会の実現は、国民の幸せだけでなく、医療・介護費の抑制による財政健全化、産業発展など社会全体の幸せももたらすとし、国は「スマートウェルネス住宅」の普及を推進しています。

スマートウェルネスブースでは、ナイスグループが横浜市及び慶應義塾大学と共同で開設した「スマートウェルネス体感パビリオン」（神奈川県横浜市）のコンセプトに基づき、断熱の違いが体感温度や血圧などに与える影響や、木質内装が体に与える影響について体験しながら学ぶことができます。また、断熱材の違いにより調湿作用や遮音作用が異なる2つの部屋を実際に体験いただくなど、住宅と暮らしの関係について楽しく学ぶことができます。

環境や健康に優しい天然素材として注目が高まるセルローズファイバー断熱材を充填断熱に用い、木質系繊維断熱材を外張り断熱に使用した二重断熱のスマートウェルネス住宅仕様の実物大躯体も展示します。



スマートウェルネス仕様の実物大躯体を展示



木の持つ調湿性や調光性、調温性などについて体験しながら楽しく学べます

◆安全性や機能性、省施工性に優れた商品をご提案

建材・住宅機器の有力メーカーが一堂に会し、機能性やデザイン性に優れた最新商品をご紹介します。環境配慮性に優れた商品や、省エネ・創エネ・蓄エネなどエネルギーを集中管理できるスマートハウス商材、日々のお掃除を楽にしてくれる商品などを提案します。

そのほか、ナイスオリジナルブランドである「ZENIYA」では基礎資材や大型システム収納などの省施工性に優れた商品も紹介します。

各ブースでは、プロユーザーはもちろんエンドユーザーにも分かりやすいよう、実物や映像を使用して趣向を凝らしたセミナーやデモンストラレーションなどが行われます。



最新の省エネ・省施工商品を紹介いたします

◆耐震や防災、健康や省エネなど住宅づくりに役立つセミナーを開催

タイトル	講師	時間
熊本地震 倒壊のメカニズムから学び、備えるには！	NPO法人 住まいの構造改革推進協会	23日 10:00～10:30 23日 15:30～16:00 24日 11:00～11:30 24日 14:30～15:00
備えあれば憂いなし!! リフォームに合わせて耐震補強	エイム(株) 平井成剛氏	23日 10:30～11:00 24日 12:00～12:30
どうしよう?我が家の地震対策!	ビイック(株) 営業部 次長 石川智隆	23日 11:00～11:30
ペットにも人にもやさしい快適空間	大建工業(株) 住空間事業部 販売推進課 浦辻潔氏	23日 11:30～12:00 24日 12:30～13:00
繰り返しの地震から住宅を守る 制震装置「REQダンパー」	フクビ化学工業(株) 営業企画部 専門部長 武田敏氏	23日 12:00～12:30
開口部を活かした耐震・断熱工法	YKK AP(株)リノベーション事業部 商品企画部 部長 民岡順朗氏	23日 12:30～13:00
その時どうする! 巨大地震・津波への対応	(株)ハイドロソフト技術研究所 執行役員兼 研究開発センター長 大阪大学客員教授/名城大学特任教授 川崎浩司氏	23日 13:00～13:30 24日 13:00～13:30
元気になる住まいづくり～スマートウェルネス住宅～	ナイス(株)	23日 13:30～14:00 24日 10:00～10:30
低コスト耐震補強・耐震Lazo工法	(株)カネシン 係長 南暢一氏	23日 14:00～14:30
メンテナンスコストを低減する外壁材	ニチハ(株) 田戸菜々子氏	23日 14:30～15:00
グラスウールによる断熱リフォーム工法及び今後の断熱施工についてのご提案	旭ファイバーグラス(株)営業本部住宅営業部 グラスウール営業支援グループ グループリーダー 池田昌彦氏	23日 15:00～15:30 24日 11:30～12:00
家を長持ち! オールハウ酸住宅のススメ	(株)エコパウダー 専務取締役 齋藤武史氏	24日 10:30～11:00
外装材メーカーがおすすめする耐震リフォーム	ニチハ(株) 田戸菜々子氏	24日 13:30～14:00

◆開催概要◆

名称: 住まいの耐震博覧会

日時: 2016年7月23日(土) 10:00～17:00

7月24日(日) 10:00～16:00

入場料: 無料

会場: 京都パルスプラザ

主催: ナイス株式会社

協賛: 建材・住宅設備機器有力メーカー

後援: ナイスパートナー会連合会、ナイスわくわくクラブ、素適木材倶楽部、(一財)木と住まい研究協会、(一社)強靱な理想の住宅を創る会、NPO法人住まいの構造改革推進協会

ホームページ: <http://www.nicefair.com/>



**ウッドデザイン賞 2015
林野庁長官賞受賞**

ウッドデザイン賞は、「木」に関するあらゆるモノ・コトを対象に、消費者視点から優れた製品・取り組みなどを表彰するものです。「住まいの耐震博覧会」は、その上位賞である林野庁長官賞を受賞いたしました。

JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2015

この件に関するお問い合わせ先*****

ナイス株式会社 広報室 宮川・堀井 TEL: (045) 501-5048

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F